

おおず



心をひとつに ロープジャンプ

【お詫言】
 広報大洲2月号24ページで紹介した、「こころの健康電話相談」のお知らせで、専用電話番号を間違えて掲載していました。みなさんに大変ご迷惑をお掛けしましたことを、お詫言申し上げます。

がんばる大洲っ子

今月の題字作成者

大洲小学校3年（現：大洲小学校4年）

芳 我 くくる さん



私は今、習い事のピアノと習字を頑張っています。4歳のころから習っている習字の先生は、私のおばあちゃんです。おばあちゃんは習字がとても上手で、すごいと思います。また、お手玉やけん玉など、昔の遊びをたくさん教えてくれるので、私はおばあちゃんが大好きです。

運動では、なわとびの二重跳びが得意です。周りの友達も跳べる子が多いので、負けないようにこれからも練習していきたいと思っています。

私は、お母さんと一緒にパンやケーキを作ることも好きで、将来はパン屋さんになりたいと思っています。大洲の商店街にかわいいお店を出して、私の好きな塩パンやクロワッサンなど、おいしいパンをたくさん並べたいです。そして、みんなが楽しく集まってくるようなお店にしたいです。

4月の納税など 納期限は5月2日(月)です。

税 別	4月	5月	6月	7月
市 県 民 税			1期	
固 定 資 産 税	1期			2期
軽 自 動 車 税		全期		
国 民 健 康 保 険 税				1期

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を。

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(昨年同期)
人口	45,397人 (-54)	件数 30件(34件)
男	21,684人 (-8)	死者 1人(1人)
女	23,713人 (-46)	負傷者 42人(42人)
世帯数	20,165世帯(-17)	

(2016年2月末現在)

CONTENTS 目次

2ページ	がんばる大洲っ子・今月の表紙
3ページ～	(特集) 肱川橋が変わります
6ページ～	シリーズ
9ページ	まちのわだい
10ページ～	おおずニュース
16ページ～	おしらせ
25ページ～	図書館・保健センター・ 心と体の健康ガイド
28ページ	がんばるひと (赤煉瓦倶楽部おおず)

今月の表紙

picture 写真



2月28日(日)、国立大洲青少年交流の家体育館で、第1回愛媛県小学生なわとび選手権大会が開催され、愛媛・高知両県の小学生あわせて約260人が出場しました。

個人戦や団体戦が行われ、選手たちは心をひとつにして、日ごろの練習の成果を発揮していました。

(特集) 肱川橋が変わります



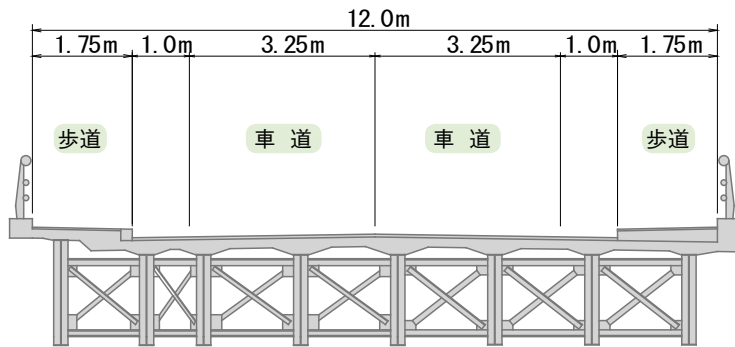
大正2年に、現在の場所に架設された肱川橋。
現在の肱川橋は、昭和42年に主桁しゅびたが増設された4代目になります。
その4代目肱川橋が、耐震性不足や治水上の問題解消のため、5代目肱川橋への架け替え工事が進められています。



現在の肱川橋



現橋歩道



現橋断面図

5代目肱川橋架橋に向けて

肱川橋は、肱川両岸の中心市街地を結ぶ一般国道56号に架けられています。

現在の肱川橋の橋脚の内部には、約100年前に架けられた初代肱川橋のレンガ造りの橋脚が残されています。また、橋脚が5基あるため橋脚間が狭く、川の流れに対して障害が大きくなっています。さらに歩道幅員が狭く、すれ違いが困難となっています。

そのため、学識経験者や地域住民、行政関係者からなる「肱川橋周辺まちづくり検討委員会」を、平成21年9月に設立し、検討を重



初代
大正2年9月完成。上部工は鋼製の下路トラス橋で、橋脚はレンガ積みであった。



2代目
昭和18年ごろの写真。上部工をケーブルでつる補強が加えられた。



3代目
昭和36年に2車線のプレートガーダー橋に架け替えられた。橋脚はコンクリート製。



4代目
昭和42年に主桁増設。下流域に向かって2.5mの拡幅が実施された。



完成予想図



上田建設株式会社
こういち
 千葉 航一 さん

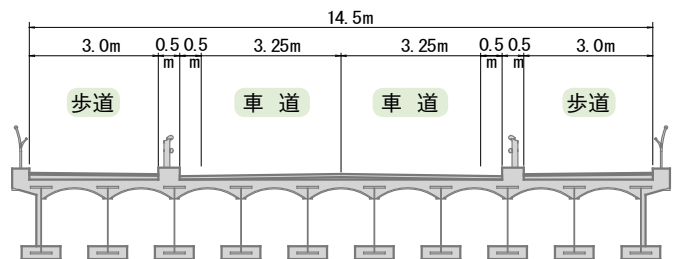
私にとって肱川橋は、肱川の兩岸を結ぶ、シンボリックな橋という思いがあります。

今回、およそ100年の歴史を持つ肱川橋の、架け替え工事に従事させてもらっていることを、とてもうれしく、光栄に思っています。

現在、騒音や振動で周辺のみなさんに迷惑を掛けないよう注意し、また、作業員の事故防止にも力を入れ、今年の秋の供用開始を目指して工事を行っています。

工事の完了まで、みなさんにはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をよろしくお願いします。

新橋歩道



新橋断面図

ね5代目肱川橋への架け替えを決定しました。

5代目肱川橋は、現在の橋を撤去した後、同じ場所に建設されます。新しい橋は十分な耐震強度を有し、歩道の幅は現在の2倍の広さになります。さらに、橋脚は、現在の5基から3基に減らすことで川の流れの阻害を小さくします。

工事は、平成27年度から少なくとも5カ年程度を予定しています。工事期間が長く感じられるかもしれませんが、これは梅雨や台風によって川の増水が懸念される6月から9月までの工事を避け、降水量が少なく川の水量が安定する10月から5月までの期間を、工事期間としています。

現在、肱川橋上流側に仮設橋が建設されています。仮設橋が完成する今年の秋ごろからは、現在の橋は撤去工事に入るため、車両や人は、仮設橋を通行することになります。工事中は、みなさんにご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

ある団体では、通行止めとなった4代目肱川橋で、「何か記念になるイベントを開催しよう」との計画があります。もし開催が決定すれば、みなさんもお別れイベントに参加してみませんか。

(資料提供：国土交通省大洲河川国道事務所)